**いわき市特別養護老人ホーム（ＳＳ床からの転換）公募申込書**

作成日： 令和　　年　　月　　日

**１　法人名又は予定法人名**

**２　申込者名（法人代表者又は代表者予定者）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 役職 |  |
| 連絡先住所 | 〒 |
| 電話番号 |  | メールアドレス |  |
| 担当者名 |  | 担当者役職 |  |
| 担当者電話番号 |  | 担当者ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |

**３　整備予定地について**

**⑴　土地の内容**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 地目 | 現況用途 | 面積（㎡） | 担保設定の有無 | 所有者氏名 | 所有・賃貸借の別※ |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※ 賃貸借の場合：借地料　年額　　　　　　円（１㎡あたり　　　　　円）

**⑵　交通の利便性**

|  |  |
| --- | --- |
| 最寄り駅又はバス停 | 名称：　　　　　　　　　　　　　　　　整備予定地からの直線距離：　　　　　　　m　平日の便数（９時～18時）：　　　　　　　便　 |
| 来客用駐車場（普通自動車） | 敷地内：　　　　　台　敷地外：　　　　　台　 |

**⑶　都市計画法等の区分**（該当するものを選択及び記入すること）

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 内容 |
| 都市計画法の区域 | □市街化区域　　（用途区分：　　　　　　　　）□市街化調整区域　□都市計画区域外 |
| 土砂災害警戒区域等 | □土砂災害特別警戒区域　　□土砂災害警戒区域□急傾斜地崩壊危険箇所　　□土石流危険渓流□地すべり危険箇所　　　　□該当なし |
| 浸水想定区域 | □区域内　（　　　　ｍ以上　　　　ｍ未満）□区域外 |
| 避難所 | 施設名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　整備予定地からの直線距離：　　　　　　　　ｍ　 |

**⑸　当該整備を実施する理由**

|  |
| --- |
|  |

**⑹　地区住民等関係者への説明状況**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 説明状況 | 内容（反対意見の有無や理解等） |
| 隣接地権者 | □有　□無 |  |
| 地元区長(地域の代表) | □有　□無 |  |
| その他 | □有　□無 |  |

※　説明の際、本事業の着手は公募で選定されることが条件であり、公募の結果によっては事業化されない場合がある旨を、必ず伝えること。

**４　施設の構造・規模等**

**⑴　構造・規模等**（該当するものを選択及び記入すること）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 構造 | 構造：　　　　　　造　階数：　　　　　階建　□耐火 □準耐火 □その他 | 延床面積 | 全　体　　：　　　　　㎡　　　　　　　　　　　　内特養部分：　　　　　㎡　  |
| 定員 | 　　　　　名 | 区分 | □新築　　□改築 |
| 他事業併設の予定 | 有　・　無 |
|  |
| 再生可能エネルギー利用 | 有　・　無 |
| 【有の場合】具体的な内容： |
| 省エネルギー対策 | 有　・　無 |
| 【有の場合】具体的な内容： |

**⑵　施設設計上配慮した点及び特記すべき事項**

|  |
| --- |
|  |

**５　施設整備に係る資金計画書**単位：千円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 歳出 |  | 歳入 |
|  | 設計管理費 |  | 自己資金 |  |
| 用地取得費 |  | 補助金 |  |
| 造成費 |  | 寄附金 |  |
| 建設工事費 |  | 借入金 |  |
| 備品等購入費 |  | その他 |  |
| その他経費 |  |  |  |
| 建設費合計 ① |  |  |  |
|  | 運転資金(年間事業費の1/2以上) |  |  |  |
| その他経費 |  |  |  |
| 開業資金合計 ② |  |  |  |
| 合計　①＋② |  |  |  |

※　それぞれの算出額に関する根拠資料を添付すること。

**６　運営収支見込み**

**⑴　10年分の運営収支見込（別紙にて提出）**

**⑵　運営収支に関する方針**

|  |
| --- |
|  |

**７　施設運営の理念・方針**

**⑴　整備の動機、経営理念、運営方針**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 法人の基本理念
* 当該地域で施設運営する理由（必要性）
* 地域における公益的な取組み（社会福祉法第24条）
* 入居者について、身元引受人が確保できない場合の対応
* 生計困難者等に対する負担軽減策について（社会福祉法人としての生活困難者等に対する具体的方策）
 |

**⑵　地域包括ケアにおける取組み**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 地域に住む高齢者のニーズを把握するための取組み
* 地域に住む高齢者のニーズに対する独自サービス提供について
* 地域に住む高齢者に対しての情報発信に関する取組み
* 地域の医療機関との緊急時における連絡体制の構築について
 |

**⑶　従業員の確保、育成、待遇に関する方針**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 職員の確保策
* 職員の早期離職防止・職員の定着に向けた取組み
* 働き方改革をふまえた職員処遇
* 職員のキャリアに応じた研修機会の確保に向けた取組み
* 職員が資格取得を希望する際の支援（費用・休暇等）に向けた取組み
* 職員の意見を汲み上げ、職場環境を改善させるための取組み
 |

**⑷　施設の建物・設備及び立地条件、近隣環境**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 周辺の地域コミュニティ（町内会等）との関わりについて
* 快適性や安全性を維持するための取組み（建物、設備、備品の点検を定期的に行う等）
* 日常生活において、入居者が思い思いに過ごすための工夫
* その他【事業所において特徴的な事項があれば記載する】
 |

**⑸　居室の仕様・入居者への配慮**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 家庭的な安らぎや落ち着きが感じられるための工夫
* 家具等の私物の持ち込みに対する仕組み作りへの取組み
* 入居者のプライバシーを守るための取組み
* 入居者が外出する機会の提供
* 入居者同士のコミュニケーションを維持するための取組み
* その他【事業所において特徴的な事項があれば記載する】
 |

**⑹　排せつ介助・トイレの仕様に関する考え方**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 排せつの誘導や介助の際に、入居者の尊厳や羞恥心に配慮した取組み
* 入居者の心身の状況や意向を踏まえた、自然な排せつを促すための取組み
* 衛生面や臭気、冬場の保温等に配慮した取組み
* 個々の排尿・排便の状況に応じた排せつ介助を実施するための取組み
* その他【事業所独自の取組みがあれば記載する】
 |

**⑺　入浴ケアの特徴**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 流れ作業的な入浴ケアにならないための取組み
* 入浴時のプライバシーに配慮した取組み
* 柔軟な入浴時間の設定に向けた取組み
* 入居者に自発的な入浴を促すための取組み（入浴を拒否する方への誘導について工夫している場合についても記載する）
* その他【事業所独自の取組みがあれば記載する】
 |

**⑻　食事の提供に関する考え方**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 身体状況に応じた食事環境の提供に向けた取組み
* 柔軟な食事時間の設定に向けた取組み
* 入居者が食事を楽しめるための工夫
* 経口での食事摂取を継続できるようにするための取組み
* 食事中における事故防止に向けた取組み
 |

**⑼　緊急時・非常災害時・感染症等発生時の対応方針**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 事故防止委員会等の定期的な開催について
* 災害・事故・指定感染症等発生時の対応マニュアルの策定と研修・訓練等について
* 以前に発生した事故と同様の事故の再発防止に向けた具体的な取組み
* 事故報告書等への記録作成、保存について
* 大規模災害時に地域住民等を受け入れるための体制構築について
* 指定感染症対策に係る取組み（ハード面及びソフト面）
 |

**⑽　入居者の体調変化時の対応方針**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 入居者の体調変化や異変の兆候に早期に気づくための工夫
* 入居者の 薬による副作用、薬の飲みすぎ、飲み忘れ、飲み間違えを防ぐための取組み
* 入居者の体調変化に対して迅速に対応するための具体的な取組み
* 高齢者の健康管理、病気、薬の効果及び副作用等に関する知識を、職員が取得するための具体的な取組み
* その他【事業所独自の取組みがあれば記載する】
 |

**⑾　医療との連携**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 終末期または医療依存度の高い入居者等を受け入れるための取組み（医療職種の人員の配置等）
* 終末期の入居者に関する精神的ケアについての取組み
* 終末期または医療依存度の高い入居者等に対する介護について、職員の理解を高めるための取組み
* その他【事業所独自の取組みがあれば記載する】
 |

**⑿　苦情対応、サービスの質の向上及び運営の透明性の確保に係る考え方**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 入居者やその家族等の意見を聴くための体制構築について
* サービスの質の向上のための取組みについて、定期的な点検及び状況に応じた改善に関する考え
* 苦情対応について、マニュアルの作成や職員の資質向上のための研修体制構築に向けた取組み
* 情報開示に係る取組みについて
* 市が実施している介護相談員派遣事業に対する協力への考え
 |

**⒀　身体拘束廃止の取組み**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* やむを得ず身体拘束を行う場合における拘束対象者に係るデメリットについて
* やむを得ず身体拘束を行った後の、身体拘束解除に向けた取組み
* 虐待・不適切なケアの早期発見・対応に向けた取組み
* その他【事業所独自の取組みがあれば記載する】
 |

**⒁　在宅生活との関連性・継続性**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 入居者の生活の活性化、寝たきり防止に向けた取組み（入居者の自立、活動参加への動機づけへの取組み）
* 入居者の趣味、興味及び希望を把握し、それに応える活動（レクリエーション、趣味活動、行事、外出等）を提供するための取組み
* 入居者の活動の多様性を確保するための、家族、ボランティア及び地域住民による活動への参加、他の社会資源との協力体制の構築に関する取組み
* 入居後の生活が自宅での生活と連続したものとなるような、入居者の心身の状況、これまでの環境、生活習慣等の把握に向けた取組み
* 入居後の生活が一人ひとりに応じた生活となっているかを検討し、状況に応じて改善するための取組み
 |

**⒂　離床率を上げるための取組み**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 一人ひとりの身体の状況に応じた機能訓練を実施するための体制構築について
* 実施した機能訓練について、定期的な評価・見直しを行うための体制の構築について
* 日々の生活動作の中で、意図的な機能訓練・介護予防活動を促すための取組み
* 入居者が主体的に訓練を行うことができるような体制の構築について
* その他【事業所独自の取組みがあれば記載する】
 |

**⒃　地域交流スペースの活用に関する考え方**

（地域交流スペースを併設しない場合は記入不要）

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 認知症高齢者でも利用を制限されることが無く、安心して過ごせる環境づくりへの取組み
* 地域住民が主体となって行う地域交流活動及び地域福祉活動に対する設備の開放について
* 設備（日照や空調）及び備品（机、いす等）に関して、入居者が快適に過ごすための工夫
* その他【事業所独自の取組みがあれば記載する】
 |

**⒄　併設ショートステイに対する考え方**

|  |
| --- |
| ◆ 下記の各項目について、提案あるいは考え方を示すこと。* 緊急一時保護や家族のレスパイトを目的とした利用を促進するための取組み
* ショートステイ利用者について、自宅での生活が連続しているものとなるような仕組みづくりへの取組み
* ショートステイ利用者と施設入居者の交流を促進するための取組み
* 入居者が重度化した際の受入れ先の調整について
* その他【事業所において特徴的な事項があれば記載する】
 |

**（注意）**

**○　各項目については、できる限り具体的に記述してください。**

**また、記入スペースが不足する場合は、枠を適宜拡張してください。**

**○　提出の際は、「いわき市特別養護老人ホーム（併設ショートステイ床からの転換整備分）公募実施要領」第６に記載されている資料を添付してください。**